

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 D-1-2
事業名 道路事業（笠神八幡線）

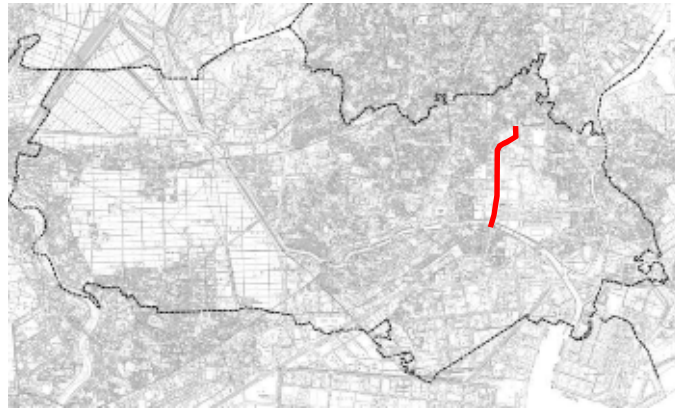
事業費 総額 60,965 千円
（内訳：調査設計費 60,965 千円）

事業期間 平成 24 年度～平成 26 年度

事業目的・事業地区

現地再建を基本に復興まちづくりを進める本市において、東日本大震災の津波により大きな被害を受けた地域から高台方向の市街地へのアクセス確保と物流機能確保を目指して、避難路・物流路としての都市計画道路笠神八幡線を整備するための調査設計を行ったもの。

位置図



事業結果

路線名：笠神八幡線（延長 1,520m）の設計

施工前



施工後（別事業（社総交）において整備工事中）



<平成 24 年度～平成 26 年度>

・ 調査設計 60,965 千円

事業の実績に関する評価

①事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

・ 本計画に基づき道路整備を行うための調査設計を実施した結果、道路の幾何構造等の基本方針を決定することができたため、別事業で行った工事等へ円滑に移行することができた。このようなことから事業が適正に執行されていると判断される。

②コストに関する調査・分析・評価

・ 調査設計費の積算は、設計業務等標準積算基準書等により実施し、多賀城市契約規則等に基づき契約を行い、業者を選定している。

・ 調査設計費の積算は、全国一律の基準書等を基に算出していることから、当該事業費は妥当なものと考えられる。

③事業手法に関する調査・分析・評価

・ 本事業は、以下のとおり事業を進めることができた。

<想定した事業期間>

調査設計 入札手続き・発注・完了 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月

<実際に事業に要した事業期間>

調査設計 入札手続き・発注・完了 平成 24 年 4 月～平成 27 年 3 月

・ 避難路における幅員等の幾何構造について、統一的な基準等がなかったため、その検討に時間を要した結果、想定より期間を要したが予定どおり調査設計を完了した。

事業担当部局

建設部復興建設課 電話番号：022-368-1141